

富山市センサーネットワークを利活用した実証実験 採択後の手続きについて

富山市センサーネットワーク利活用事業

令和4年4月

企画管理部 スマートシティ推進課

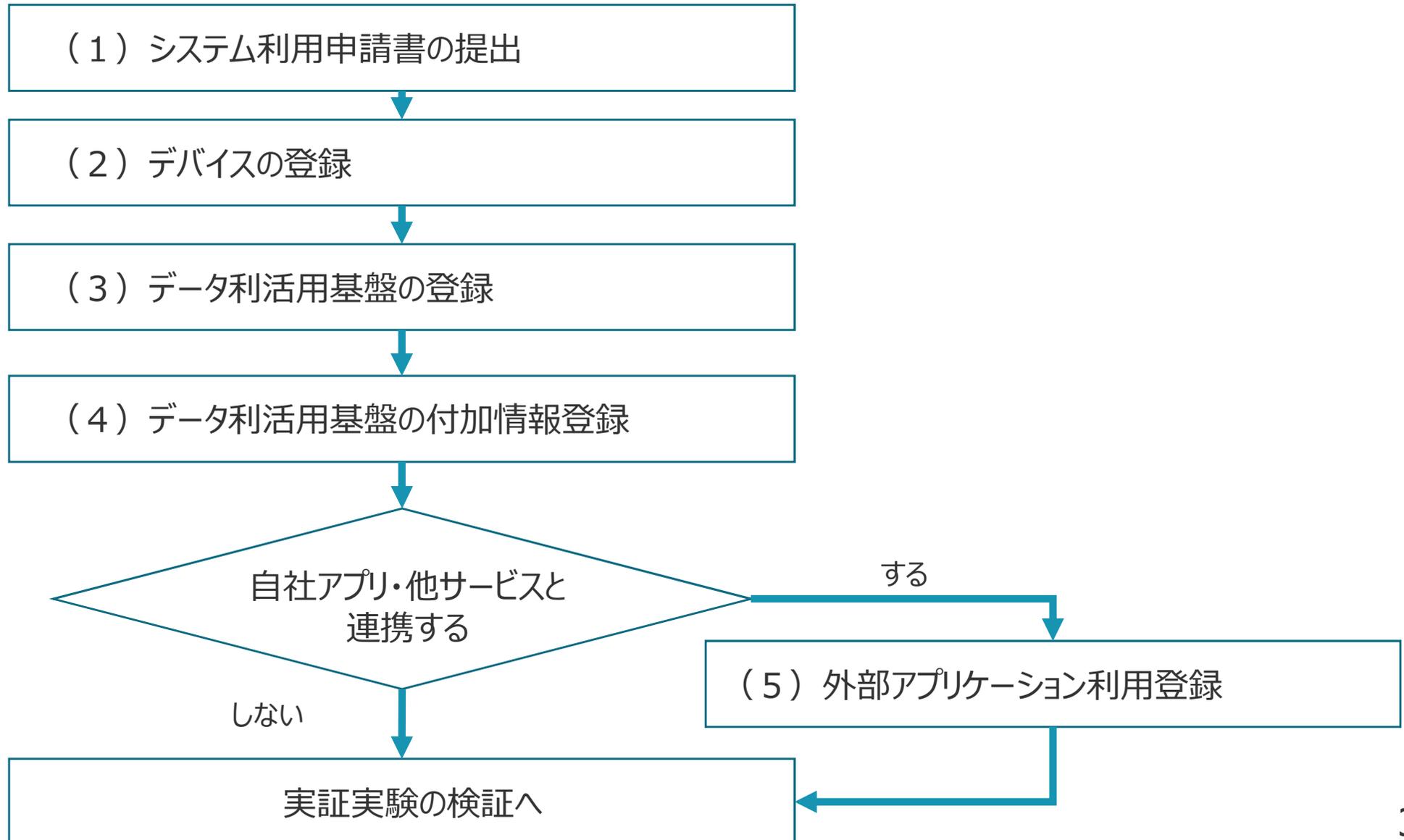
1. 採択後の手続きの流れ
2. よくあるご質問など

1. 採択後の手続きの流れ
2. よくあるご質問など

1. 採択後の手続きの流れ

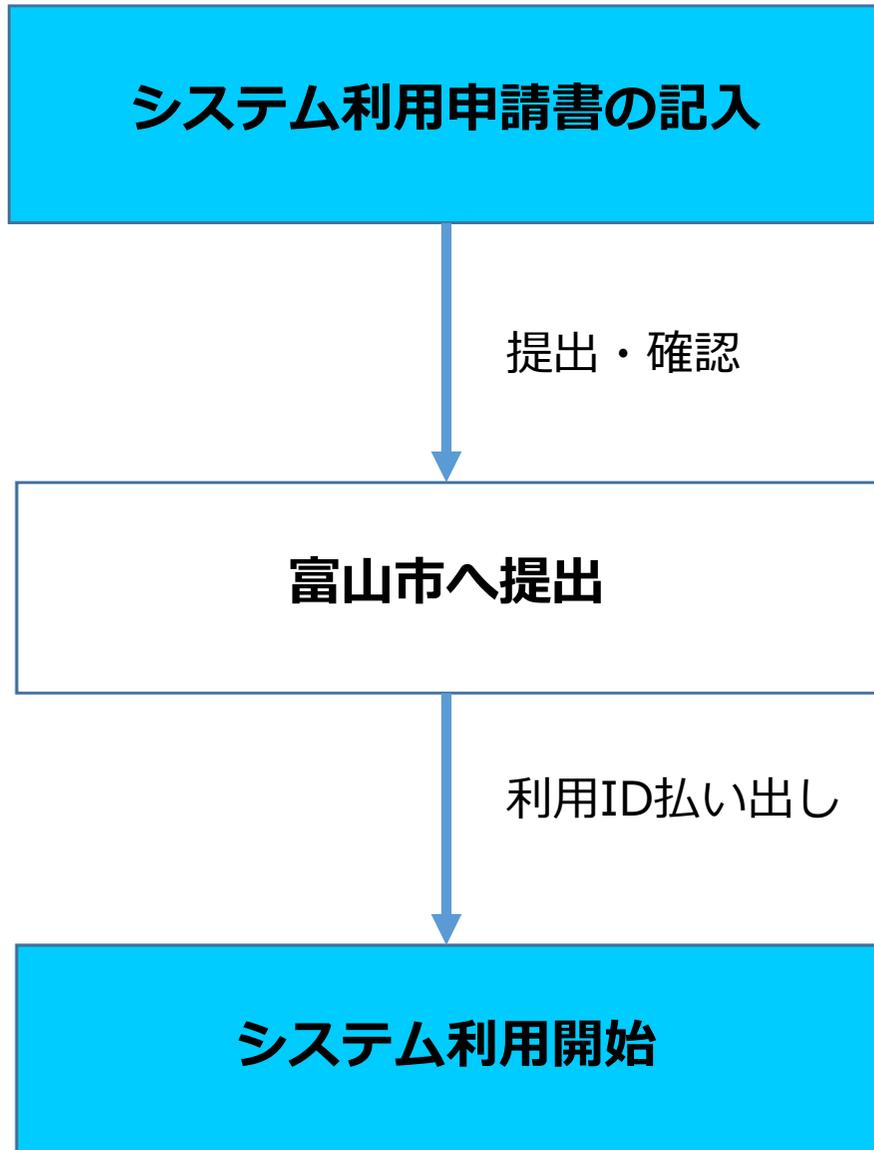
○採択から実証実験実施までの流れ

採択されてから事業者の方が行う作業は、下記のとおりです。



1. 採択後の手続きの流れ

(1) システム利用申請書の提出



利用申請書は2種類あります。

① システム利用申請

代表者の情報を記入してください。
複数の実証実験を行う場合は、
実証実験テーマごとに申請が必要です

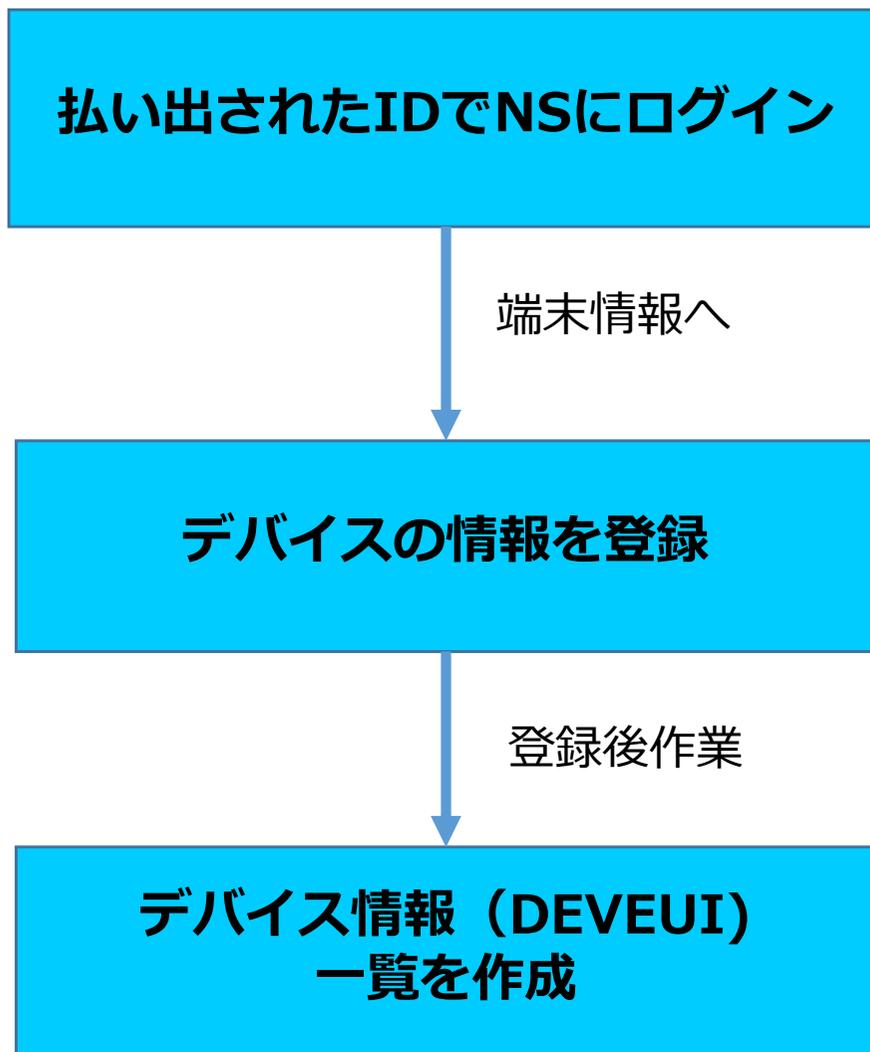
② ユーザアカウント利用申請

ダッシュボード（データ利活用基盤）利用者の
情報を記入してください。
利用者全員の記入が必要です。

1. 採択後の手続きの流れ

(2) デバイスの登録

センサー、デバイスの登録は、LoRaWANネットワークサーバ（NS）で行います。



デバイスの登録方法は、2通りあります。

①画面入力で登録する

②CSV取込で登録する

利用するセンサの種類、数に応じて、いずれかの方法で登録してください。

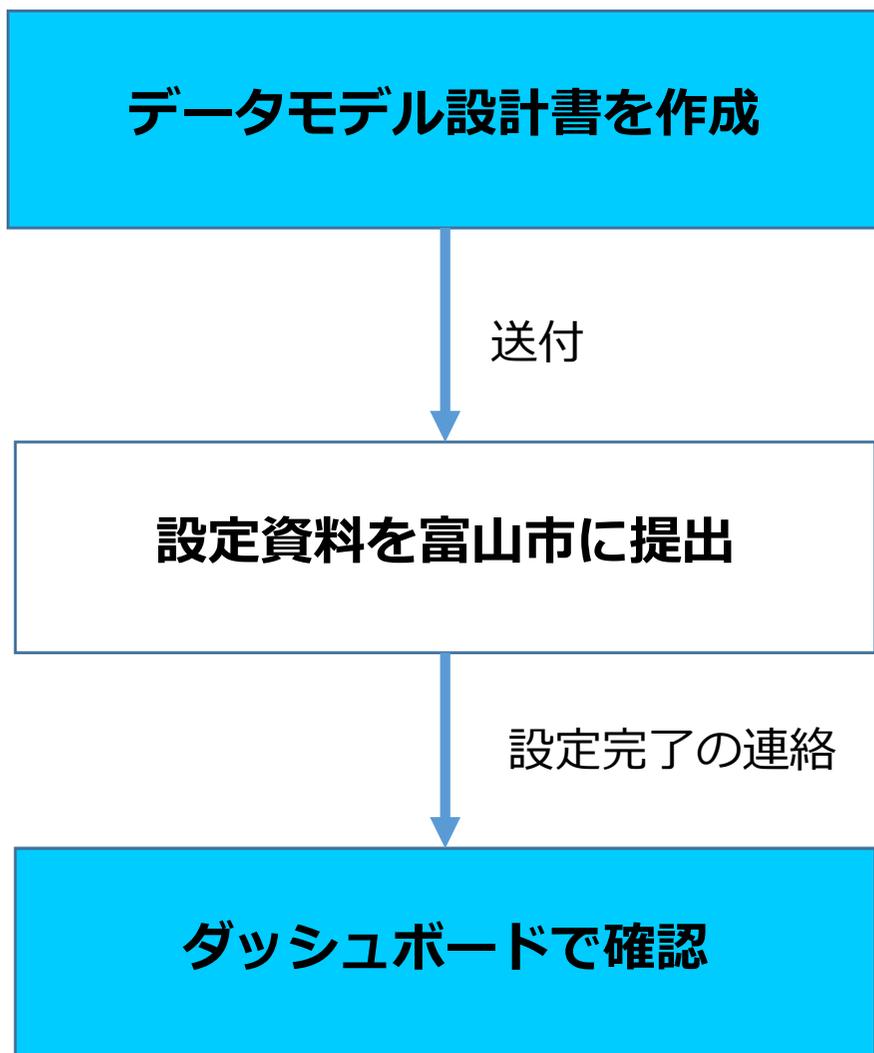
②の場合は、取り込んだCSVをそのままデバイス情報一覧として使えます。

①の場合は、デバイスのDEVEUIがわかる一覧を作成してください。

1. 採択後の手続きの流れ

(3) データ利活用基盤への登録

デバイスの登録が終わったら、データ利活用基盤への登録設定を行います。



⇒収集するデータの項目設計になります

富山市に提出するものは
3種類あります。

①NGSIデータモデル設計書

②デバイス情報一覧(任意様式)

③デバイス仕様書(任意様式)

③のデバイス仕様書は、
ペイロードの変換仕様がわかる
ものを提出ください。

※詳しくは「公募採択後のシステム利用手続きガイド」「NGSIデータモデル設計書」をご確認ください。

1. 採択後の手続きの流れ

(4) データ利活用基盤への付加情報登録

ダッシュボードでの照会を行う際に、必要となる情報を設定します。

デバイス付与情報CSVを作成

ダッシュボードから登録

登録内容を確認

デバイス付与情報は、
下記のような情報になります。

①デバイスから収集しない

②照会時に参照したい

例) 40代から70代までの男女を
対象に、GPSセンサーによる
動態把握を行う

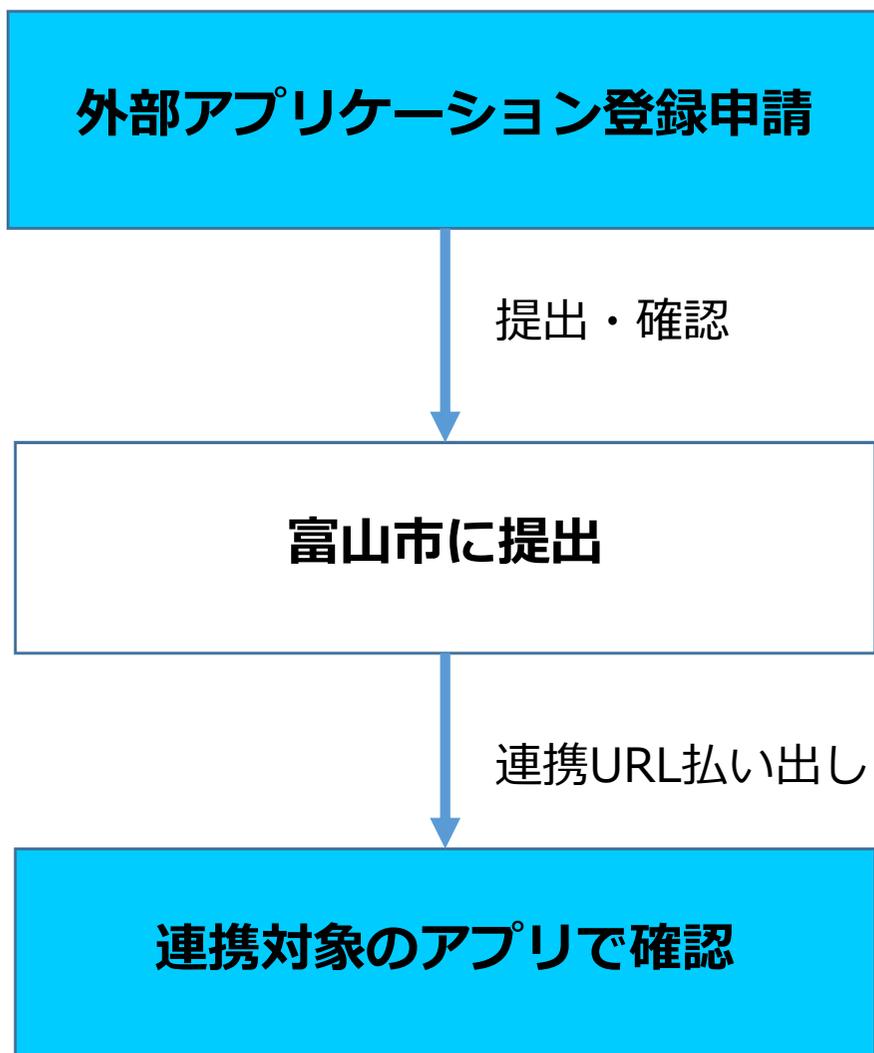
デバイスから収集
→位置座標、日時

デバイス付与情報
→年齢、性別

1. 採択後の手続きの流れ

(5) 外部アプリケーション利用登録

外部アプリケーションとの連携を行う場合の手続きです。※**連携しない場合は不要**



外部アプリケーション連携については、下記の運用ガイドも参考にしてください。

アプリケーション開発ガイド

アプリケーション開発ガイド（認証認可編）

アプリケーション開発ガイド（データ収集蓄積編）

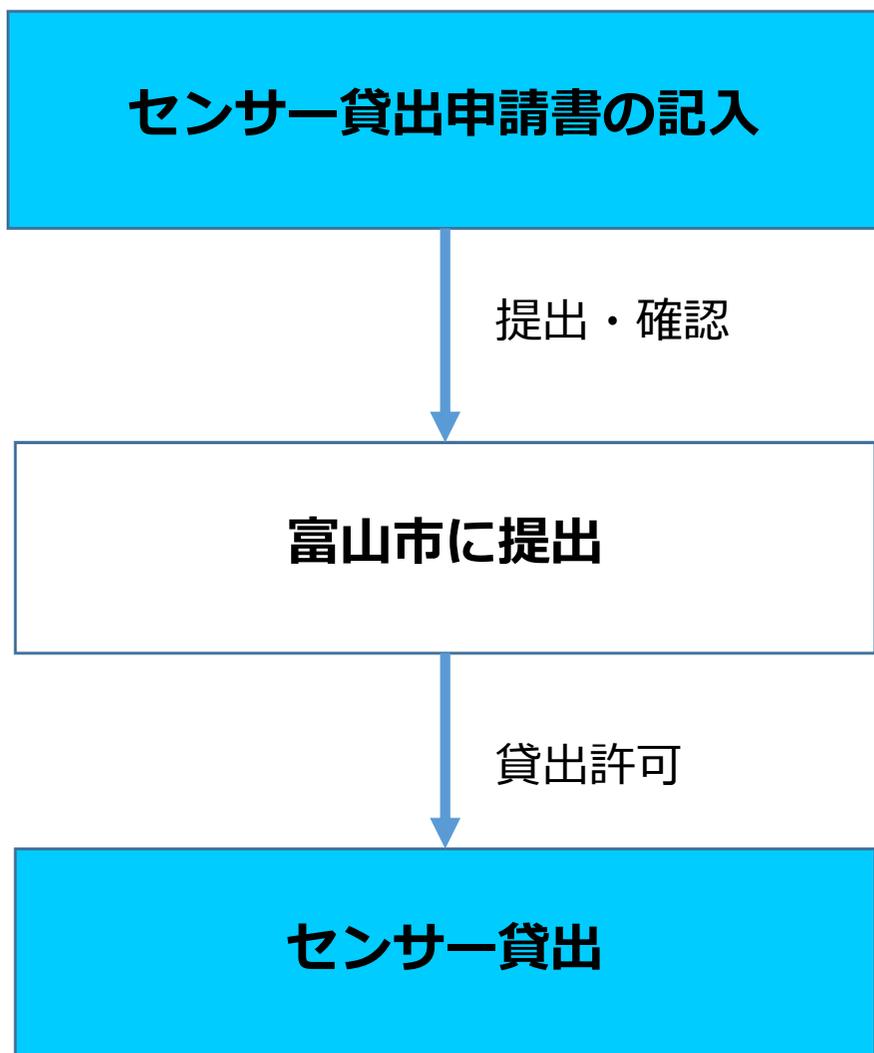
アプリケーション開発ガイド（データ分析参照編）

アプリケーション開発ガイド（GIS編）

1. 採択後の手続きの流れ

(その他) 電波状況確認を行いたいときは

富山市スマートシティ推進課にて、電波状況確認用のセンサーを貸出できます。



端末台数には限りがあります。

貸出期間は2週間程度となります。

実証実験日程を考慮の上、
余裕を持って申請をお願いします。

－ 目次 －

1. 採択後の手続きの流れ
2. よくあるご質問など

2. よくあるご質問など

○よくあるご質問（FAQ）

過去の実証実験で寄せられた質問と回答については、ホームページ上でFAQとして公開しています。

実証実験実施前に、ご一読いただけますと幸いです。

富山市ホームページ（実証実験公募サイト）

https://www.city.toyama.toyama.jp/kikakukanribu/smartcitysuishin/toyamasc_koubo.html

ご不明な点やご質問については
下記までお問合せください。

お問合せ先：

富山市企画管理部スマートシティ推進課

(tel) 076-443-2006

(mail) smartcity-01@city.toyama.lg.jp